



ラスベガスで開催された世界最大の放送機器展 NAB 2018 で AJA が発表した最新のリリースとアップデート情報をご覧ください！

NAB 2018 では、ライブストリーミング、放送、制作、ポスプロ、ProAV 向けの新製品を発表しました。HDMI ビデオキャプチャーや 3G-SDI ビデオキャプチャ/プレイアウトカードから、新しい IP ミニコンバーター、12G-SDI ルーターさらには FS-HDR の新機能など、注目の製品情報を余すことなくご紹介いたします。

お見逃しのないよう最後までお読みください。

コンテンツ

新製品紹介

- ・ KONA® HDMI
- ・ KONA 1
- ・ IPR-10G-HDMI
- ・ KUMO® 3232-12G と KUMO 1616-12G
- ・ DashBoard 対応の openGear® カード

製品アップデート

- ・ Desktop Software v14.2
- ・ FS-HDR v2.5
- ・ FS-HDR、FS4 用の新しい SFP オプション
- ・ Ki Pro® Ultra と Ki Pro Ultra Plus v3.0
- ・ HELO v2.1

テックプレビュー

- ・ HDR Image Analyzer

新製品紹介

ブロードキャストからストリーミング、VR、プロダクション、ポストプロダクション、ProAV まで、今日のワークフローはこれまで以上のスピード、帯域幅、柔軟性を必要としています。今年度の NAB で、AJA はプロユーザーのそういった要望に応える新製品とアップデートを発表しました。

NAB 2018 では、4 チャンネルビデオキャプチャソリューション KONA HDMI、3G-SDI キャプチャカード KONA 1、SMPTE ST 2110 を HDMI に変換するミニコンバーター IPR-10G-HDMI、12G-SDI ルーター KUMO 3232-12G と KUMO 1616-12G、DashBoard ソフトウェアに対応した新しい openGear 互換のラックカード、さらには FS-HDR の重要なアップデートなど、最新製品とアップデート情報をご紹介します。

KONA HDMI

マルチチャンネル 2K/HD またはシングルチャンネル 4K/UltraHD を HDMI で柔軟にキャプチャー



KONA HDMI は、HDMI ビデオ用の強力なキャプチャーソリューションです。ライブ・ストリーミング、イベント、プロダクション、放送、編集、VFX、ブログ、プロジェクションマッピング、ビデオゲームのキャプチャーやストリーミングなど、あらゆるワークフローに対応します。

Telestream Wirecast や vMix など主要なストリーミング&スイッチングアプリケーションを通じて、最大 HD 4 チャンネル同時キャプチャーを可能にします。また、多くのノンリニア編集 (NLE) やエフェクトソフトウェアとのファイル互換のために AJA Control Room ソフトウェアを使い、最大 UltraHD 60p のキャプチャーを 1 チャンネル、HDMI 2.0 経由で提供します。

開発者は、これらのプラットフォームを利用して Linux と互換性のある V4L2 を活用した、マルチチャンネル HDMI インジェストシステムを構築することができます。その他 KONA HDMI の特長は以下のとおりです：

- ・ フルサイズ HDMI 入力 × 4
- ・ 放送用途に対応：2K/HD 用の HDMI 1.4b、4K/UltraHD フォーマット用の HDMI 2.0
- ・ UltraHD (1 チャンネル) あるいは 2K/HD (最大 4 チャンネル) を簡単に切替
- ・ 入力毎に最大 8 チャンネルの HDMI エンベデッド オーディオ

<https://www.aja-jp.com/products/kona/kona-hdmi>

価格と販売状況

126,000 円

2018 年 6 月発売開始予定

KONA 1

3G-SDI で効率的なキャプチャーとプレイバック



KONA 1は、堅牢でコスト効率の高い I/O PCIe カードです。シリアル制御とリファレンス / LTC に対応し、シングルチャンネルの 3G-SDI で 2K/HD 60p が扱えます。KONA 1 は標準的なアプリケーションプラグインにより、AJA、Adobe®、Avid®、Apple®、Telestream のアプリケーションを利用して、キャプチャー、モニタリング、プレイバックが行えます。また、AJA の SDK にも対応しています。

KONA 1はパススルー出力を利用して、キャプチャー中にモニタリングも同時に行うことができます。その他の特長については以下のとおりです。

- ・ 3G-SDI 対応のフルサイズ SDI ポート
- ・ 16-Channel SDI エンベッドオーディオ入力/出力
- ・ ゲンロック:リファレンス / LTC 入力
- ・ RS-422(オプション)

<https://www.aja-jp.com/products/kona/kona-1>

価格と販売状況:

84,000 円

2018 年 5 月発売開始予定

IPR-10G-HDMI

10GigE 経由で IP (SMPTE 2110) から HDMI に変換

AJA 初の 10GigE 対応 IP ミニコンバーター製品 IPR-10G-HDMI は、HD の SMPTE ST2110 信号を HDMI 経由でモニタリングできます。IPR-10G-HDMI は、10GigE 接続で ST 2110 を受信し、フルサイズの HDMI インターフェイスに出力できるようにデータの体裁を整えます。

ビデオストリームに関連するオーディオは、抽出あるいは同期され、HDMI インターフェイスにエンベッドされます。また、アナログ RCA インターフェイスからも出力されます。



主な特長は以下のとおりです。:

- ・ SMPTE ST 2110 オーディオ、ビデオレシーバー
- ・ 堅牢なファンレス設計
- ・ メディア LAN 用 10GigE SFP+ ケーシ × 1 (ステータスライト付き)
- ・ LAN 制御用 1GigE RJ45 ソケット × 1 (ステータスライト付き)
- ・ フルサイズ HDMI 1.4b ビデオポートが付いた HDMI 専用レシーバー
- ・ 1080p 60、YCbCr 4:2:2 に対応
- ・ フル 10-bit ピクセル処理パイプライン
- ・ エンベッド HDMI オーディオ出力 (最大 8 チャンネル)
- ・ RCA アナログオーディオ出力 × 2
- ・ ネットワーク初期設定用 Mini-USB ポート (AJA eMini-Setup ソフトウェアで設定)
- ・ 組み込みのウェブサーバーから全制御を行えるウェブブラウザベースのインターフェイス
- ・ AJA REST API により制御内容をカスタマイズ
- ・ 5 年間の国際保証とサポート

<https://www.aja.com/products/mini-converters/ipr-10g-hdmi>

価格と販売状況

183,000 円

2018 年 5 月発売開始予定

KUMO 3232-12G and KUMO 1616-12G

高解像度、ハイフレームレート、Deep Color 向けの柔軟性を備えた 12G-SDI ルーター



KUMO 3232-12G と KUMO 1616-12G、2 種類の 12G-SDI ルーターを新たに発表しました。この 2 つのルーターは、SDI で 4K/UltraHD を伝送する際のケーブルを減らし、高解像度フォーマットやハイフレームレート (HFR)、Deep Color フォーマットに対応します。KUMO 3232-12G には、12G-SDI の入力と出力がそれぞれ 32 系統ずつ備えられており、KUMO 1616-12G には 16 系統ずつ搭載されています。

この新しいルーターは、ネットワークベースもしくは物理的なコントロールで制御することができます。実績のある AJA の SDI ルーター KUMO 3232 と KUMO 1616 と同様にコンパクトな形状となっており、AJA の eMini-Setup ソフトウェア から IP アドレスを設定するための新しい USB ポートが新たに追加されました。

12G-SDI 対応の新モデルは、マルチポートギャング(複数ポートを連動した)ルーティングにより、8K にも対応できます。その他の特長については以下のとおりです:

- ・ 最大 4K/UltraHD 60p に対応する 12G-SDI 入出力、マルチポートギャングルーティングによる 8K 対応
- ・ 2RU(3232)と 1RU(1616)のコンパクトなフォームファクターで持ち運びも可能
- ・ 4K/UltraHD 信号のルーティングを合理化するシングルケーブル対応
- ・ 冗長電源オプション
- ・ ルーターごとに最大 8 つのSalvo(一斉操作)設定と保存が可能
- ・ 自動リクロッキング SDI レート:270 Mbps /1.483/1.485/2.967/2.970/5.934/5.940/11.868/11.880 Gbps
- ・ KUMO CP/CP2 に対応(スタンドアロンまたはネットワーク接続で KUMO を制御するハードウェア製品)
- ・ ルーターの IP アドレス設定とネットワークの初期設定を簡素化する USB ポート
- ・ 標準のウェブブラウザ上でリモート操作をするための組み込みウェブサーバー
- ・ 5 年間の製品保証

<https://www.aja.com/family/kumo>

価格と販売状況

KUMO 3232-12G : 563,000 円(2018 年 6 月発売開始予定)

KUMO 1616-12G : 352,000 円(2018 年 7 月発売開始予定)

新しい openGear 互換ビデオ&オーディオラックカード

DashBoard 対応により、openGear アーキテクチャー上でリモート制御とモニタリングが可能



新たに 5 種類の openGear 互換ラックマウント用ビデオ&オーディオカードの新製品を発表しました。これらは Ross® Video 社の DashBoard ソフトウェアに対応しており、リモート制御とモニタリングが行なえます。

AJA 製の OG-3 2RU フレームを含む、openGear 2RU フレーム互換設計のこの新しいカードは、AJA のミニコンバーター製品の信頼性と機能性を、高密度な openGear アーキテクチャーに組み込んでいます。DashBoard ソフトウェアに対応することで、PC またはローカルネットワーク内の Windows®, macOS®, Linux から業界標準の設定管理、監視、制御が行え、新たな利便性をもたらします。

DashBoard 対応の新しい openGear カード:

- ・ **OG-3G-AMA : 3G-SDI アナログオーディオエンベッダー / ディスエンベッダー**

8 チャンネルアナログオーディオエンベッダー / ディスエンベッダー OG-3G-AMA は、最大 1080p 60 の 3G-SDI 入出力に対応します。さらに、入力ビデオ規格に対し、自動検出・自動構成が行われます。

- ・ **OG-UDC : 3G-SDI アップ、ダウン、クロスコンバーター**

OG-UDC は 10-bit 放送局品質のアップ、ダウン、クロスコンバーターで、HD と SD を出力できます。

- ・ **OG-4K2HD : 4K/UltraHD-SDI → 3G-SDI ダウンコンバーター**

OG-4K2HD は 4 系統の 3G-SDI を 4K/UltraHD として入力し、ダウンコンバートした HD を 3G-SDI と HDMI から同時に出力が行えます。AJA の高品質なスケーリングにより費用対効果の高いモニタリングと変換が行なえます。

- ・ **OG-Hi5-4K-Plus : 4K/UltraHD-SDI → HDMI 2.0 コンバーター**

OG-Hi5-4K-Plus は、3G-SDI から HDMI 2.0 への変換を実現します。HFR に対応し、最大 60p の 4K/UltraHD が扱えます。

- ・ **OG-HA5-4K : HDMI → 4K/Ultra 3G-SDI コンバーター**

4 系統の 3G-SDI 出力を備えた OG-HA5-4K は、HDMI ビデオから 4K 3G-SDI への高品質な変換を行います。デジタル一眼レフカメラ、ミラーレスカメラ、アクションカメラ、プロシューマー向けの 4K ビデオカメラをプロビデオ業界のワークフローに統合します。

<https://www.aja.com/category/rackframes>

価格と発売状況:

OG-3G-AMA : 112,000 円(2018 年 4 月発売予定)

OG-UDC : 98,000 円(2018 年 5 月発売予定)

OG-4K2HD : 112,000 円(2018 年 7 月発売予定)

OG-Hi5-4K-Plus : 84,000 円(2018 年 第 3 四半期発売予定)

OG-HA5-4K : 84,000 円(2018 年 第 3 四半期発売予定)

強力な製品アップデート

新製品の発表に加え、デスクトップ製品、FS-HDR、Ki Pro Ultra、Ki Pro Ultra Plus、HELO など既存製品のアップデートも発表しました。

Desktop Software v14.2

KONA、Io[®]、T-TAP[®] 製品向けのアップデート



Desktop Software v14.2 では、KONA HDMI および KONA 1 のサポートが追加されました。

また、AJA Control Room、AdobePremiere[®]Pro、Avid MediaComposer[®]、Final CutPro[®]X に対応した、KONA IP 用の新しい SMPTE ST 2110 IP ビデオモードも提供されます。さらに、Thunderbolt[™] 3 デバイス Io IP および Avid DNxIP にも搭載されている 10 GigE で IP 経由の 2K / HD ビデオおよびオーディオ (非圧縮 SMPTE 2022-6 / 7) 伝送が可能になりました。

KONA、Io、T-TAP ユーザー向けの新しい拡張機能もいくつかあります。Io 4K Plus と DNxIV は、新機能により DB-25 アナログオーディオ I/O 接続を経由した 8 つのアナログオーディオチャンネルを出力、入力のどちらかに設定でき、7.1ch インジェスト/モニタリングを網羅するための 4-In / 4-Out モードやステレオ+ VO、ディスクリートトラックの I/O などにも対応しています。

Desktop Software v14.2 は、2018 年 5 月から AJA のサポートページにて無料でダウンロードいただけます。

AJA デスクトップ製品の詳細:

<https://www.aja-jp.com/products/kona>

<https://www.aja-jp.com/products/io>

<https://www.aja-jp.com/products/t-tap>

FS-HDR v2.5 ファームウェア

新たな FS-HDR の機能でライブ HDR 制作をより簡略化



v2.5 ファームウェアにより、Colorfront Engine 変換アルゴリズムが強化され、HDR テレビで慣例的に使用されている ITU BT.2408-0 に対応できるようになります。加えて、FS-HDR は 4K/UltraHD と 2K/HD 出力モードで SDR/HDR を個別に制御し、同時に出力できるようになりました。新たに BBC のハイブリッドログガンマ (HLG) ルックアップテーブル (LUT) も統合されました。HDMI モニター出力ではインフォフレームが生成されるため、HDR 対応ディスプレイを使用した簡単かつ費用対効果の高いモニタリングソリューションとなります。

今回の更新では、新たに規格化された HDR テストパターンも統合されています。加えて、Tangent Element 社の Kb パネルによるリモートパラメーター制御にも対応し、リアルタイムで FS-HDR の主要な変換パラメーターを調整できるようになりました。

<https://www.aja-jp.com/products/fs/fs-hdr>

価格と発売状況:

2018 年 6 月から AJA のサポートページにて無料でダウンロードいただけます。

FS-HDR: 1,127,000 円

FS-HDR と FS4 向けの新しい SFP オプション

12G-SDI シングルモードと 3G-SDI マルチモードの光ファイバー SFP オプション

フレームシンクロナイザー / コンバーター FS-HDR と FS4 向けに新しい SFP オプションも公開しました。

新しい SFP オプションは以下のとおりです:

- ・ FIBERLC-1RX-12G SFP 12G-SDI シングルファイバー LC レシーバー シングルモード 1310nm:42,000 円
- ・ FIBERLC-1TX-12G SFP 12G-SDI シングルファイバー LC トランスミッター シングルモード 1310nm:42,000 円
- ・ FIBERLC-1RX-MM SFP シングルファイバー LC レシーバー マルチモード 850nm:42,000 円
- ・ FIBERLC-1TX-MM SFP シングルファイバー LC トランスミッター マルチモード 850nm:42,000 円
- ・ FIBERLC-2RX-MM SFP デュアルファイバー LC レシーバー マルチモード 850nm:49,000 円
- ・ FIBERLC-2TX-MM SFP デュアルファイバー LC トランスミッター マルチモード 850nm:49,000 円



<https://www.aja.com/software/configurator#fs-hdr-r0>

Ki Pro Ultra、Ki Pro Ultra Plus v3.0 ファームウェア

MXF ラッパーのネイティブ DNxHR コーデックに対応



ファームウェア v3.0 の Ki Pro Ultra と Ki Pro Ultra Plus から、Avid コーデックの純正ラッパー「.MXF」を用いた HD 解像度以上の収録が可能となります。

ファームウェア v3.0 で追加されたコーデック:

UltraHD (23.98, 24, 25, 29.97p) および 4K (23.98, 24, 25, 29.97p) の Avid DNxHR コーデック

- ・ DNxHR HQX
- ・ DNxHR SQ
- ・ DNxHR LB

<https://www.aja-jp.com/products/kipro/ki-pro-ultra-plus>

<https://www.aja-jp.com/products/kipro/ki-pro-ultra>

価格と発売状況:

2018 年 5 月から AJA のサポートページにて無料でダウンロードいただけます。

“Ki Pro Ultra Plus: 563,000 円

Ki Pro Ultra: 422,000 円”

HELO v2.1 ファームウェア

クローズドキャプション、HLS 配信、中国語/日本語/韓国語に対応した新しい Web UI



v2.1ファームウェアにより、HELO ユーザーは SDI 入力からクローズドキャプションを使用したライブ配信が可能になりました。また、新しい Web UI では中国語 / 日本語 / 韓国語で表示することができ、HLS ストリーミングに対応している様々なデバイスへ簡単にライブコンテンツを配信できるようになりました。

<https://www.aja-jp.com/products/helo>

価格と発売状況:

2018 年 6 月から AJA のサポートページにて無料でダウンロードいただけます。

HELO:170,000 円

テックレビュー

HDR Image Analyzer

新製品 HDR Image Analyzer のテックレビューを NAB 2018 で披露しました。

HDR Image Analyzer は、波形、ヒストグラム、ベクタースコープ、Nits レベルを監視できる HDR モニタリングソリューションです。プロダクション、ポストプロダクション、品質管理 (QC)、マスタリング、4K/UltraHD/2K/HD、HDR、WCG コンテンツの監視と分析を簡略化します。



NAB 2018 で発表された最新製品やアップデートと共に、AJA の Mini-Matrix アプリも更新されました。



AJAのMini-Matrixアプリに、NAB 2018で発表された最新の製品がアップデートされました。4月9日以降に iPhone または iPad でアプリケーションを開くだけで、自動的に最新の製品ラインナップをダウンロードします。このアプリケーションを利用することで、増え続けるミニコンバーターの製品ラインの中から、あらゆる状況や利用環境にとって最適な製品を見つけ出すことができます。



より詳細な情報を確認するには、製品情報画面内のリンクから AJA のウェブサイト (英語) へアクセスします。アプリケーションから直接、製品情報をメール送信することも可能です。iPad と iPhone 向けの AJA Mini-Matrix アプリは、Apple iTunes Store 上で無料ダウンロードしてお使いいただけます。

Web 版のMini-Matrix は、任意のウェブブラウザからいつでもアクセスできます：

<https://www.aja.com/software/mini-matrix>

価格と発売状況：

ソフトウェアは、現在無料でダウンロード可能です。

